

# トピックス② 農地・水・環境保全向上 対策のグレードアップに向けて

平成19年度、共同活動で266地区の約20,400ha、営農活動で11区域の188haで取組をスタートし、生産資源の適正保全や農村環境の向上など、様々な成果が上がっています。

今後も、地域の意識を高めながら活動の質的向上や集落機能の充実等を一層促進するため、栃木県農地・水・環境保全向上対策グレードアップ推進方針を策定し、関係機関等と連携しながら進めていきます。

## ★グレードアップ推進方針（抜粋）

<b>重点項目</b>	<p>◆ 活動の質的・量的向上      ◆ 組織運営の充実強化</p> <p>◆ 水田経営所得安定対策等との連携強化</p>
-------------	---

### 主な取組方策

水田魚道の設置



- 施設の長寿命化に向けた予防保全活動の促進
- 遊休農地の復旧及び保安全管理活動の促進
- 地域環境に対する意識醸成と保全活動の促進
- 環境に優しい農業生産活動の取組促進

施設の点検



景観向上活動



- 集落機能の強化と地域リーダーの確保育成
- 地域連携や都市住民との交流による協働力の充実化
- 広く県民の理解促進に資する幅広い情報発信等の促進

- 持続的な農業の確立に向けた各種農業施策との連携促進

ふれあいの醸成



土づくり



情報発信（PR看板、広報紙）



交流促進



なお、取組にあたっては、専門家等との連携による地域の技術力向上、学校教育との連携や交付金の有効活用を促進していきます。